

令和6年度決算審査評価事業 調査報告書

(都市経済分科会 No.1)

(所属課、事業コード) 事業名	(地域ブランド戦略室, 5507) ふるさと納税推進事業 ※P40	
予算額	令和6年度決算額	169,333千円
	令和7年度決算見込額	168,473千円
	令和8年度当初予算額(案)	544,769千円
<p>【決算審査における検討点、争点】 (令和6年度決算審査での提言等) ふるさと納税の寄附額の目標は達成し、寄附額が倍増するなど明確な成果が確認されており、さらに発展的な事業推進が期待される。</p> <p>また、人気返礼品の安定供給を図るため、生産者や組合、会社などと連携し、生産量を確保できる体制の構築が求められる。さらに、すでに具体的な方向性を持って取り組まれているブランド戦略を一層推進し、本市ならではの特色ある返礼品や地域ブランドを確立することが重要である。</p> <p>今後は、市の新たな財源としての戦略的な活用やふるさと納税寄附額拡大のための拡大再生産へシフトし、市民サービスへの還元や将来投資につなげていくことを期待し、分科会評価は「拡充」とする。</p> <p>【当初予算への反映状況】 (決算評価がどう当初予算へ生かされたか) 令和8年度当初予算案では、令和8年度寄附受入目標額を10億円とし、新たな取組として、地域ブランド商品開発等補助金500万円が計上されている。</p> <p>この補助制度は、新たな返礼品開発を支援する「地域ブランドチャレンジ支援枠」と、既存返礼品の増産体制構築や全国的人気返礼品の新規導入を支援する「地域ブランド強化支援枠」により構成されており、令和6年度決算審査において示された、返礼品の安定供給体制の構築や、本市ならではの特色ある返礼品の開発、さらには寄附額拡大に向けた拡大再生産の必要性といった意見を踏まえた内容となっている。</p> <p>【調査結果】 (総括) 令和6年度決算審査において示された意見については、令和8年度当初予算案において一定程度反映されていると評価する。</p> <p>特に、地域ブランド商品開発等補助金の新設は、返礼品の開発及び供給力強化を支援するものであり、返礼品の安定供給体制の構築、地域ブランド戦略の推進及び寄附額拡大に向けた取組強化の観点から評価できる。</p> <p>今後は、令和8年度寄附受入目標額10億円の達成に向け、当初予算に計上された施策の効果を十分に検証しながら、本市ならではの特色ある返礼品の確立と地域経済の活性化につながるよう、より効果的な事業執行に努められたい。</p>		